

令和5年10月19日

課名 総務局 研究開発課

担当者 研究開発担当部長(兼)研究開発課長 木村

内線 2404

課名 農林水産局 畜産課

担当者 課長 小川

内線 3603

令和5年度 県立総合技術研究所 畜産技術センター 「研究成果発表会」の開催について

1 要旨・目的

県立総合技術研究所 畜産技術センターの研究活動で得られた成果を事業者や業界等に広く紹介する「研究成果発表会」をオンデマンド方式で開催する。

2 現状・背景

センターの取組や保有技術等を広く紹介し、更なる利用、支援機会の創出を図るため、毎年開催している。

3 概要

(1) 実施主体

県立総合技術研究所 畜産技術センター

(2) 実施期間（日時）

令和5年12月5日（火）～ 令和5年12月22日（金）

(3) 場所

オンデマンド方式（YouTubeによる動画配信）

(4) 実施内容

ア 畜産技術のデジタル化研究の紹介

そしゃくセンサーの開発

イ 和牛の受精胚移植に関する取組の紹介

（ア）雌雄産み分けの新技术（実用化に向けた取組紹介）

（イ）受精卵移植で広島和牛増産！！（研究成果の活用によるET産子の増産状況）



令和5年度 県立総合技術研究所
畜産技術センター 研究成果発表会

参加費 無料

要事前申込

どなたでも参加可能

酪農家、肉牛農家をはじめ畜産関係者の皆様にお勧めです

1 日時 令和5年12月5日(火) ~ 令和5年12月22日(金)

2 場所 オンデマンド方式 (YouTube による動画配信)

3 内容

(1) 畜産技術のデジタル化研究の紹介

表題	内容	発表者	時間
そしゃくセンサーの開発	センサーで取得した口の動き等の信号から、「食べる」「反芻する」等の動作を自動識別できる、牛の行動モニタリング装置について発表します。	飼養技術研究部 研究員 末永 晋一	20分

(2) 和牛の受精胚移植に関する取組の紹介

表題	内容	発表者	時間
雌雄産み分けの新技术 (実用化に向けた取組紹介)	広島大学が開発した雄精子を分離する方法を活用して、雄の体外受精卵を生産する技術の実用化に向けた取組状況について発表します。	育種繁殖研究部 主任研究員 山本 哲史	20分
受精卵移植で 広島和牛増産！！ (研究成果の活用によるET産子*の増産状況)	研究成果を活用した体外受精卵の安定供給、凍結受精卵移植の受胎率向上、高受胎率卵の供給体制の構築の取組と、広島和牛子牛の増産状況について発表します。	育種繁殖研究部 研究員 荒木 秀美	20分

※ ET産子：受精卵移植により生産された子牛

問い合わせ先：0824-74-0331
cgcgijutsu@pref.hiroshima.lg.jp

広島県 畜産技術センター

検索